

# インターネットメール

-ただ使い方を覚えるだけでなく-

Yutaka Yasuda  
RIEB Kobe University

## インターネットメール

- メールアドレスを書いて送れば世界じゅうに届く
  - アドレスの例: yasuda@cc.kyoto-su.ac.jp
- 「コンピュータガイド ーインターネット編-」15page. / 120 page.

## メールアドレスの意味

- yasuda@cc.kyoto-su.ac.jp
  - kyoto-su.ac.jp: 京都産業大学を意味するドメイン名
  - cc: cc 環境を示す  
(計算機センターが全学利用者に提供している環境)
  - @: 区切り
  - yasuda: ユーザ名
- 一般的な意味
  - 組織を @ より右辺で識別
    - 更に細かく区分することもある
    - 情報通信工学科は少し違う
    - ???@cs.kyoto-su.ac.jp など
  - 各環境の利用者を @ より左辺で識別

## 使う前に

- 相手のメールアドレスは?
  - どこかで見た / 何かで知った
  - 聞くしかない(メール以外の方法で)
    - メール以外での連絡方法を保つべき
  - 相手はその宛先で届くメールを読んでいるかどうかは本人に聞くまで分からない
  - 決して当てずっぽうでメールを送る習慣を身につけてはいけない
    - いたずら電話を想像せよ

## 使う前に

- 自分のメールアドレスは？
  - システム管理者に聞くしかない
    - cc環境ならば g473088@cc.kyoto-su.ac.jp となる
    - 一度だけ yasuda@... などに変更可能
  - 相手にしっかり伝えること
    - でないと自分がその宛先で届くメールボックスを見ていると相手に分からない
  - 決して当てずっぽうでメールを送らせる習慣を身につけさせてはいけない
- 「コンピュータガイド –インターネット編-」121 page.

## メールアドレスの変更

- ユーザ名部分を変更できる
  - ユーザ名の変更で実現する
  - 一度だけ
  - 誰もまだ使っていないユーザ名にのみOK
  - 覚えやすく、問題ないものを
    - 一度変更したら戻せないし再変更も無し
    - hentai@cc... で就職活動するつもり？
    - kkk@cc... で海外にメールを出したら？
    - xjapan@cc... では、誰にどう判断される？
  - 「コンピュータガイド –インターネット編-」16 page.

## 注意

- 最初にメールを出すときには
  - 自己紹介を忘れずに
  - 電話と同じ
    - 相手に分かる説明を
    - 「\*\*の\*\*ともうします」などの配慮
  - 礼儀を忘れずに
    - すぐ不機嫌な声が返ってこない
    - 電話より慎重に
    - 向かっているのは機械でも、相手は人間である

## システム上の問題

- 必ず届くとは限らない
  - 関係システムの運用停止
  - 相手が見ていない
  - 相手が操作ミスで消してしまった
  - 自分が間違えたところに送ってしまった
- どうしても届いたことを確実にしたければ
  - 「届いたら返事を下さい」とお願いするしかない
  - 人生を左右するような用件はメールで送らない

## いまどきの注意

- 相手のことを考えて
  - 携帯電話で受信する相手に、長い文章は迷惑 (xxx@docomo.ne.jp)
    - しかしどんな相手でもいきなり長々説明は困るかもしれない
  - TPO をわきまえて、慎重に
  - 相手のことが分からない場合はまず聞く
    - 「長いメールを送っても良いでしょうか？」

## いまどきの注意

- SPAM
  - ダイレクトメールのようなもの
  - どこからともなく送ってくる
  - やたらにメールアドレスを書かない
    - 電話や住所と同じく大切な個人情報の一部
- チェーンメール
  - 不幸の手紙(チェーンレター)と同じ
  - 「コンピュータガイド –インターネット編–」124 page.
  - Rh- の血液型の人を捜してください！
  - 反応しない、転送しない
  - 何年もネットの中を流れるものすらある

## 最後に法律などのこと

- 著作権を含めて、法律に注意
- 大学の資源を使っていることにも注意
  - 「コンピュータガイド –インターネット編–」8 page.
  - 第一に研究・教育目的の利用であるべき
  - @cc.kyoto-su.ac.jp を背負っていることを常に意識すること
  - 所属による信用を得ている事を忘れずに
    - ある程度、対外的な信用が肩書きのようにメールアドレスについて回っている
      - 是非はともかく現実である
      - 少なくとも偽名ではない、実在の学生だという事は分かる

## Active!mail の使い方(「コンピュータガイド -インターネット編-」page 126)

京都産業大学の Web ページの学内向けホームページにある **Active!mail** をクリックすると、右のような表示になります。

ここでユーザ名とパスワードを指定して「login」をクリックします。

うまく login できると下図のようになります。



画面左側の **メール作成** をクリックすると、下図のようなウィンドウが開きます。



何か最近の出来事を知人に伝えるようなつもりで、

宛先、  
件名、  
本文

を書いて **送信** ボタンをクリックすることで送信されます。

(具体的な課題は次ページ参照)